

令和3年6月4日

保 護 者 様

豊田市立野見小学校長 石 井 慶 子
野見小学校 P T A 会長 影 谷 大 悟

熱中症対策と感染症予防について

向夏の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は本校の教育活動並びに P T A 活動に御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。安心・安全を第一に学校生活を送ることができますよう、下記の内容につきまして、保護者の皆様のさらなるご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

記

1 热中症対策について

① 水筒の中身について

- 「お茶」「水」または「スポーツドリンク」とします。スポーツドリンク以外の清涼飲料水（ジュース）はお控えください。

※スポーツドリンクについて

- ・金属製の水筒で容器内部の傷があった場合、スポーツドリンクを長時間保管すると金属が溶け出し、吐き気や下痢などの中毒症状が起こる可能性があります。また、ステンレス素材はスポーツドリンク中の塩分で腐食（サビが発生）するため、きれいに洗わないと水筒が劣化します。スポーツドリンク対応の水筒を使用する、長期間保管しない、金属製のタワシで水筒内部を洗わない（傷ができるため）といった注意が必要です。
- ・市販のスポーツドリンクには糖分が多く含まれているため、カロリーオフのものをお勧めします。成分を重視される場合は、通常のものを薄める必要はありません。

- 下校時まで水分補給ができるように、お子さんと量や飲み方を確認し、準備をお願いします。低学年の児童は、暑い日には、午前中に水筒が空になり困っていることがありました。水筒が空になってしまった場合、容器をよく洗い、水道水を適量入れさせることもあります。学校の水道水は塩素濃度を毎日検査しており安全です。また、もう一本 500ml ペットボトルのお茶(水)を持たせてくださいって結構です。
- 忘れたお子さんには、500ml ペットボトルのお茶を渡します。後日、同等の新品でお返しください。

② 水筒の安全面・衛生面の管理について

- 歩行中には飲まないようにご指導ください。登下校中は、集団で安全な場所（通学班ごとの給水ポイント）に止まって飲むようにします。
- ペットボトルを持参する場合は、ペットボトルホルダーに入れてください。その際は、本体とホルダーに記名をするか、名札を付けていただくようにお願いします。また、時節により、凍らせるなど保冷対策をお願いします。空になったペットボトルは持ち帰らせます。
- 友達同士で、お茶をもらったりあげたりしないように指導していきます。

2 児童の持ち物と服装について

- 予備のハンカチとマスクを記名してランドセルに準備をお願いします。

ハンカチ

けがの手当てや暑さ対策などにも使用します。手あらい後に清潔なハンカチで手を拭けるように、2～3枚の予備があると安心です。ポケットがない服装のときは、こども園のようなポシェットを使用してくださっても結構です。

マスク

汗や汚れ等で交換や紛失の際に、新しいものを使用することができるよう、できる範囲で予備の準備をお願いします。

- 汗や泥で汚れたマスクや、鼻をかんだティッシュを入れるビニル袋をご用意ください。記名して2～3枚、ランドセルに入れておいてください。
- 座席により、エアコンの風当たりで寒く感じることがあります。必要な人は、上着の用意をお願いします。
- 登下校・授業中、ネッククーラーを使用しても結構です。記名をお願いします。

3 その他（確認事項等）

- 各ご家庭で「はやね・はやおき・あさごはん」に心掛けていただけますようにお願いします。朝食で適度な塩分やミネラルを取り、登校させてください。
- ご家庭より希望があった場合、6月7日より帰りの会で各家庭が用意した塩分タブレット等(梅干し・塩こぶ)1回分を摂取してから帰宅させます。お子さんの体質に合ったものをお用意してください。ごみは、はしセットの袋に入れて持ち帰りますので、ご確認ください。塩飴は、溶けたり、のどに詰まらせたりするので、お控えください。友達にあげたり、もらったりしないように指導します。